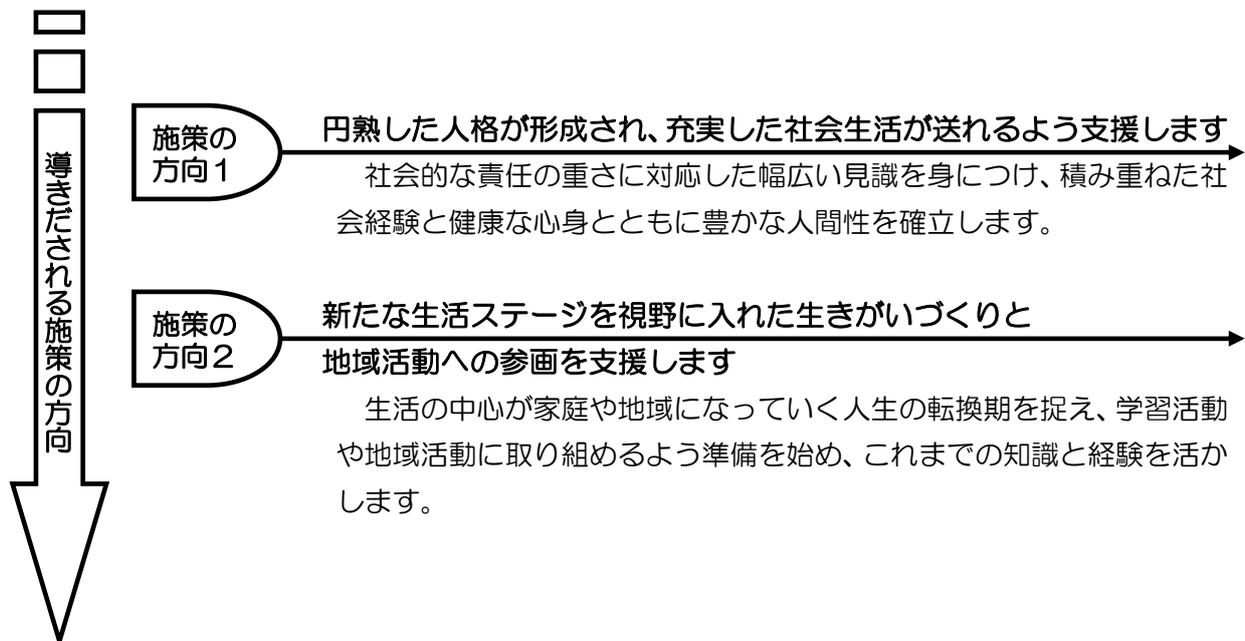


壮年期（40～64歳）

主な特徴

- ・家庭や職場、地域の中で、社会的な責任が増していきます。
- ・社会変化に対応するために社会情勢に関する知識等の習得が求められます。
- ・自分の職業に適した専門的な能力の向上が求められます。
- ・余暇を活用した芸術、文化、スポーツ活動への取り組みが盛んになります。
- ・身体的な機能の中には、徐々に弱まっていく部分もあり、健康づくりへの取り組みに関心が高くなっていきます。
- ・豊富な経験を通じて、日本の伝統文化への理解や郷土愛が深まります。
- ・定年退職後の生活に向けた準備をします。
- ・経済的な面など、老後への不安が強まり始めます。
- ・退職を機に生活の中心が職場から家庭や地域に戻っていきます。
- ・地域活動や社会貢献活動への関心が高くなっていきます。
- ・高齢者から引き継いだ知識や技能を次世代に伝えていきます。
- ・子どもの独立などにより、子育てから手が離れ、自分の時間が持てるようになります。
- ・親など身近な人の高齢化への対応が迫られるようになります。



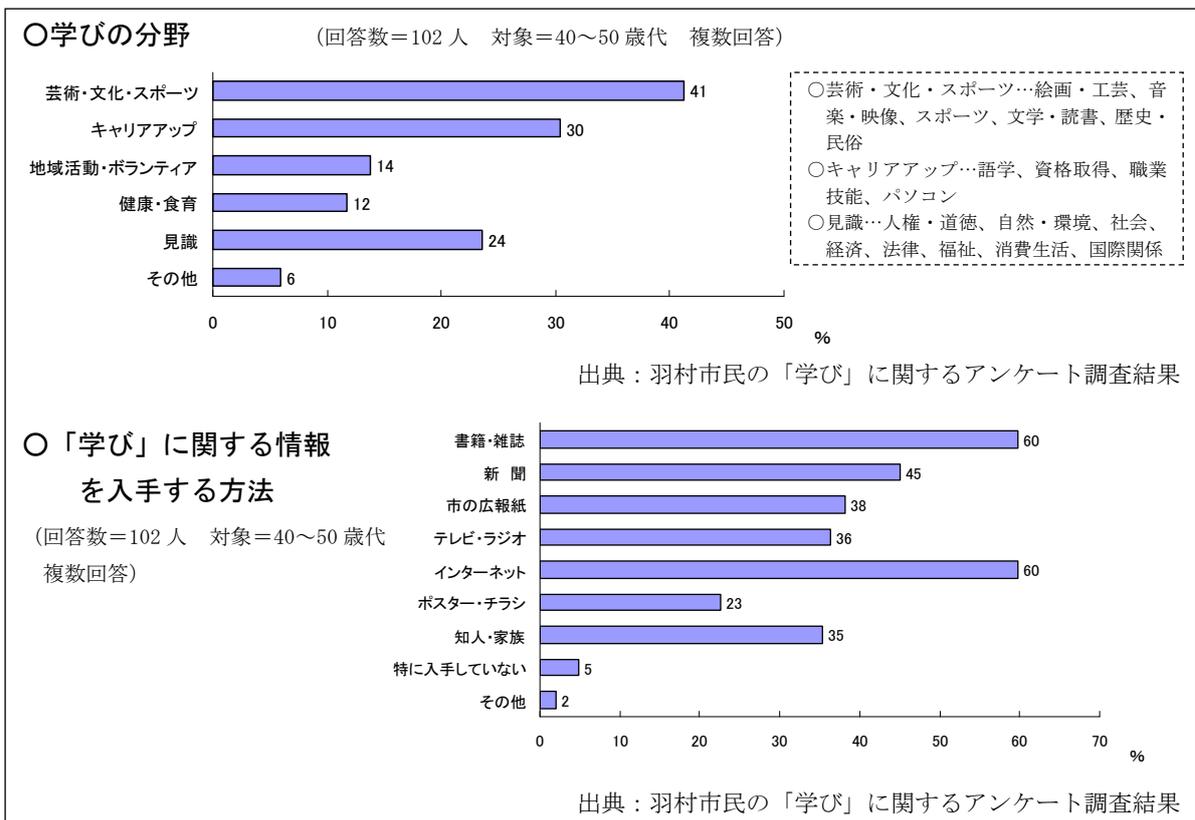
**円熟した人格が形成され、
充実した社会生活が送れるよう支援します**

現状と課題

- ①生活や仕事の中で、責任ある立場を担うことが増え、より幅広い知識や見識が求められることから、専門性の高い知識や技術を習得できるよう、また、大規模な災害や地球温暖化など社会の様々な変化にも対応できるよう、学習の機会を提供していく必要があります。
- ②社会的な責任が増すことで、生活や仕事に忙しく、精神的なストレスが蓄積し、心身に影響を受ける人もいることから、気軽に芸術・文化・スポーツ活動に触れることができるよう支援していく必要があります。
- ③生活習慣病の兆候や症状が見え始めてくることから、保健・栄養などの学習とスポーツや運動を通じて健康づくりに取り組む機会を提供し、自ら心身の健康を守り、充実した社会生活を支えていくことができるよう、支援していく必要があります。
- ④人生を折り返す時期に入っていくことから、自らの今後の人生設計について考え、心豊かな充実した生活を送る準備ができるよう学習の機会を提供していく必要があります。
- ⑤インターネットなど情報技術の進展に伴い、これまでの情報提供の方法等を工夫していく必要があります。

【他のライフステージとの関連】

- ①子育てに熱心に取り組んでいる親がいる一方で、子育ての悩みを抱える親も多いことから、安心して子育てできるよう支援していく必要があります。【乳幼児期・少年期】
- ②親など身近な人の高齢化に伴う悩みを抱える人も増えてくることから、安心して生活や仕事を続けていけるよう支援していく必要があります。【高齢期】



推進施策

No.	施策名	施策内容	対応ステージ等
1	学習活動の推進 【現状と課題】対応No.①	大学との連携による専門性の高い講座などを開設し、社会の中でより幅広い活躍ができるよう支援していきます。	【継続】 ↓ 乳 1-3 少 1-5・5-3 青前 1-2 青後 1-1 壮 1-10 高 1-6
	主な計画事業		
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 市民大学講座の充実 ・ 大学との連携による講座の充実 ・ 壮高年の地域回帰に向けた講座の実施 		

No.	施策名	施策内容	対応ステージ等
2	市内産業等に関する学習機会の充実 【現状と課題】対応No.①	市内商業、工業、農業等の課題に対応するために必要な知識・技能を学習し、より充実した活動の中で活躍できるよう支援していきます。	【継続】 ↓ 青後 1-13 高 2-7
	主な計画事業		
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 製造業営業力・生産力等強化支援事業の実施 ・ 産業振興セミナー等の開催 ・ 農業後継者の育成に向けた支援 		

No.	施策名	施策内容	対応ステージ等
3	農業に関する体験学習機会の充実 【現状と課題】対応No.①	自然に触れながら作物を育てる喜びや食への関心を高められるよう、農業に関する知識や技術を習得し、活かすことができる機会を充実します。	【継続】 → 高 1-10
	主な計画事業		
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 市民農園の確保と提供 ・ 農業体験農園の実施に対する支援 ・ 農ウォーク^{※1}の実施 		

※1 農ウォーク：市内の農地や農業施設を歩いて見学し、そこで働く農家の方に農業の話聞き、農業の現状や地産地消に関する理解の促進を図る取り組み。

5 壮年期(40～64歳) 施策の方向1

No.	施策名	施策内容	対応ステージ等
4	防災・交通安全・防犯に関する学習機会の充実 【現状と課題】対応No.①	防災・交通安全・防犯に関する知識や被害にあったときの対処方法を身につけることができるよう、学習機会の充実を図り、中心的な立場で活動や取り組みが進められるよう支援していきます。	【継続】 ↓ 乳 1-6 少 1-6 青前 1-8 青後 1-8 高 2-1
	主な計画事業		
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 総合防災訓練の実施 ・ 交通安全講習会の実施 ・ 防犯に関する情報提供と講習会の開催 		

No.	施策名	施策内容	対応ステージ等
5	環境学習の充実 【現状と課題】対応No.①	自然保護や地球温暖化の防止、ごみの減量化等の活動に積極的に関わり、社会情勢に応じた課題にも対応し、より中心的な立場で活躍できるよう学習の機会を提供していきます。	【継続】 ↓ 乳 3-2 少 1-8-5-7 青前 1-9 青後 1-9 高 2-6
	主な計画事業		
	<ul style="list-style-type: none"> ・ みどりの環境教室の実施 ・ 環境講演会の実施 ・ ホタル観察会の実施 ・ エコ・チャレンジ“環境ファミリー”の実施 ・ 夏休み環境教室の実施 		

No.	施策名	施策内容	対応ステージ等
6	消費生活に関する学習の充実 【現状と課題】対応No.①	消費者をめぐる様々な問題に対応できるよう、学習の機会を提供していくとともに、より中心的な立場で活躍できるよう支援していきます。	【継続】 ↓ 乳 1-1 少 3-2 青前 1-10 青後 1-10 高 2-2
	主な計画事業		
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 消費生活講座の実施 ・ 消費生活相談の実施 ・ 消費者の日の実施 		

No.	施策名	施策内容	対応ステージ等
7	男女共同参画社会の実現に向けた学習機会の充実 【現状と課題】対応No.①	男女共同参画の基本的な考え方が地域社会に浸透されるよう、広報活動による市民意識の啓発等を図り、市民が中心となって活躍できるよう支援していきます。	【継続】 青前 1-11 青後 1-11 高 2-3
	主な計画事業		
	<ul style="list-style-type: none"> ・情報紙の発行 ・男女共同参画フォーラムの実施 		

No.	施策名	施策内容	対応ステージ等
8	人権尊重と世界平和思想の趣旨普及 【現状と課題】対応No.①	暴力や虐待の防止に向けて、人権意識を啓発していきます。また、世界平和の意識が高まるよう、学習機会を提供し、より積極的な活動や取り組みを支援していきます。	【継続】 少 2-1 青前 1-12 青後 1-12 高 2-4
	主な計画事業		
	<ul style="list-style-type: none"> ・人権週間に合わせた意識啓発事業と相談の充実 ・人権関連相談の実施 ・平和の企画展の実施 		

No.	施策名	施策内容	対応ステージ等
9	多文化共生 ^{*1} の推進 【現状と課題】対応No.①	海外生活者の体験などを活かした講座やボランティア団体や関係機関と連携した事業など、多文化共生への理解を促進するとともに、外国の文化や習慣を持った市民が市民生活を円滑に営めるよう、日本語習得の支援など、学習の機会を充実します。	【継続】 少 1-7 青前 1-16 青後 2-5 高 2-8
	主な計画事業		
	<ul style="list-style-type: none"> ・多文化共生への理解を深める講座等の実施 ・外国人市民への日本語指導等の充実 		

*1 多文化共生：P102 参照

5 壮年期(40～64歳) 施策の方向1

No.	施策名	施策内容	対応ステージ等
10	芸術文化活動の推進	芸術鑑賞事業や美術作品展等を通じて、豊かな情操と人間性を高めるとともに、手軽に気軽に楽しく参加できる講座や講習などを開設し、充実した社会生活が送れるよう支援していきます。また、日ごろの学習や活動の成果が発揮できるよう支援します。	【継続】 乳 1-3 少 1-5・5-3 青前 1-2 青後 1-1 壮 1-1 高 1-6
	【現状と課題】 対応No.②		
	<p style="text-align: center;">主な計画事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・芸術鑑賞事業の実施 ・美術作品展の実施 ・体験講座等の実施 		

No.	施策名	施策内容	対応ステージ等
11	読書活動の充実	幅広い蔵書の貸し出しを通じて、読書に親しみ、本からの感動や知識・技術を得ることによって、より豊かな人格形成の促進を図るとともに、様々な機会に活用できるよう支援していきます。	【継続】 乳 1-4 少 1-4・5-5 青前 1-3 青後 1-2 高 1-7
	【現状と課題】 対応No.②		
	<p style="text-align: center;">主な計画事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・幅広いテーマの蔵書の確保 ・地域課題解決のための専門書の充実 ・体験講座等の実施 		

No.	施策名	施策内容	対応ステージ等
12	スポーツ活動の推進	体育協会やはむら総合型スポーツクラブはむすぽ ^{※1} との連携・協力によって実施する様々なスポーツイベント等を通じて、スポーツの楽しさを体感するとともに、日ごろの学習や活動の成果を発揮し、活動の中心として、また、指導者として活躍できるよう支援していきます。	【継続】 乳 1-2 少 3-1・5-4 青前 1-4 青後 1-3 高 1-8
	【現状と課題】 対応No.②		
	<p style="text-align: center;">主な計画事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民体育祭への参加促進 ・はむら総合型スポーツクラブはむすぽ事業への参加促進に向けた支援 ・総合体育大会への参加促進 ・駅伝大会への参加促進 ・体験講座等の実施 		

※1 はむら総合型スポーツクラブはむすぽ：P2 参照

No.	施策名	施策内容	対応ステージ等
13	郷土学習の充実 【現状と課題】対応No.②	まちの礎を築いてきた先人たちの努力や自然について学び、ふるさと意識をさらに高めるとともに、次世代に郷土を愛する心をつないでいけるよう支援します。	【継続】 ↓ 乳 3-2 少 5-6 青前 2-4 青後 1-4 高 1-9
	主な計画事業		
	<ul style="list-style-type: none"> ・講演・講座の実施 ・常設展示・企画展の実施 ・体験講座等の実施 ・登録郷土研究員制度^{*1}の活用と人材の育成 		

No.	施策名	施策内容	対応ステージ等
14	心と体の健康づくりの推進 【現状と課題】対応No.③	疾病の予防や適切な対応方法を身につけられるよう、健康づくり講座や相談事業を行い、心身の健康を保ち、充実した社会生活を支えることができるよう支援していきます。	【継続】 ↓ 乳 1-1 少 3-2 青前 1-5 青後 1-5・6 壮 1-15 高 1-1・2
	主な計画事業		
	<ul style="list-style-type: none"> ・「健康なんでも相談」の実施 ・こころの健康づくり講座の実施 		

No.	施策名	施策内容	対応ステージ等
15	保健と運動を組み合わせた健康づくりの推進 【現状と課題】対応No.③	充実した社会生活を支えていけるよう、関係団体と連携して、保健・栄養などの学習と運動を組み合わせた健康づくり講座などを開催し、健康づくりを支援していきます。	【継続】 ↓ 乳 1-1 少 3-2 青前 1-5 青後 1-5・6 壮 1-14 高 1-1・2
	主な計画事業		
	<ul style="list-style-type: none"> ・「保健と運動を組み合わせた健康づくり講座」(仮称)の実施<<新規>> ・「出前健康講座」の実施 ・健康・体力づくり事業の実施 ・はむら健康の日、健康フェアの実施 		

*1 登録郷土研究員制度：P91 参照

5 壮年期(40～64歳) 施策の方向1

No.	施策名	施策内容	対応ステージ等
16	スポーツ施設機能の活用 【現状と課題】対応No.③	スポーツ施設における個人で利用できる機能の活用と公園スポーツ施設や学校施設における団体利用の促進を図り、自主的に健康・体づくりを増進していくための支援を行います。	【継続】 ↓ 青後 1-7 高 1-3
	主な計画事業		
	<ul style="list-style-type: none"> ・スポーツセンター、スイミングセンターにおけるトレーニング機器の利用促進 ・スタジオプログラムの利用促進 ・公園スポーツ施設の利用促進 ・学校施設の利用促進 		

No.	施策名	施策内容	対応ステージ等
17	介護予防に向けた理解と介護者の学習機会の充実 【現状と課題】対応No.④	介護予防の必要性について関心を高め、学んでいく機会を設けるとともに、介護をする時に必要な知識や技能を習得する機会を設けていきます。	【継続】 → 高 1-4
	主な計画事業		
	<ul style="list-style-type: none"> ・介護予防普及啓発事業の実施 ・認知症予防プログラム事業の実施 ・家族介護者教室の実施 ・認知症サポーター養成講座の実施 		

No.	施策名	施策内容	対応ステージ等
18	社会保障制度等の理解の促進 【現状と課題】対応No.④	社会保障制度や税制を有効に活用できるよう、適切な理解の促進を図ります。	【継続】 → 高 2-9
	主な計画事業		
	<ul style="list-style-type: none"> ・国民健康保険・国民年金・介護保険等の社会保障制度の理解促進に向けた啓発事業の実施 ・相続税や贈与税等の理解促進に向けた啓発事業の実施 		

No.	施策名	施策内容	対応ステージ等
19	就労に向けた学習機会の充実 【現状と課題】対応No.④	新たな就労に向けて、就業に必要な講習会等の情報提供や参加支援を行っていくとともに、起業に向けた講座を開催するなど、就業機会の拡大に向けて支援を行っていきます。	【継続】 ↓ 少 5-8 青前 1-6 青後 2-1 高 1-11
	主な計画事業		
	<ul style="list-style-type: none"> ・就業に必要な講習会等の情報提供 ・シルバー人材センターによる技術取得講習会の開催支援 ・コミュニティビジネス^{※1}等起業に向けた講座の実施 		

No.	施策名	施策内容	対応ステージ等
20	ボランティア活動に向けた学習機会の充実 【現状と課題】対応No.④	ボランティア活動への新たな参加やさらなる資質や技術の向上のため、ボランティア養成講座やリーダー・コーディネーター養成講座への参加を働きかけていきます。	【継続】 → 高 1-12
	主な計画事業		
	<ul style="list-style-type: none"> ・市民活動、ボランティア講座の実施及び開催支援 ・ボランティアリーダー、コーディネーター養成講座の開催支援 ・介護予防リーダー育成事業の実施 		

No.	施策名	施策内容	対応ステージ等
21	障害のある人に向けた学習支援の充実 【現状と課題】対応No.⑥	自らの権利を適切に行使できるよう、権利擁護等に関する学習機会の提供を行うとともに、芸術・文化・スポーツ等を通じて、人との交流や社会参加を促進し、個性と能力が発揮できるよう支援します。	【継続】 ↓ 乳 3-4 少 4-1 青前 1-15 青後 2-4 高 2-10
	主な計画事業		
	<ul style="list-style-type: none"> ・成年後見制度^{※2}の周知、利用支援 ・地域福祉権利擁護事業^{※3}の活用、支援 ・障害者スポーツ・レクリエーションのつどい事業の実施 ・青年学級事業の実施 		

※1 コミュニティビジネス：P101 参照

※2 成年後見制度：認知症、精神障害、知的障害などの理由で判断能力が不十分な人が、日常生活における契約行為や財産管理の際に不利益を被ることがないように、権利や財産を守るなどの支援をする制度。

※3 地域福祉権利擁護事業：認知症、精神障害、知的障害などの理由で判断能力が不十分な人を対象に、契約に基づき、福祉サービスの利用に関する相談対応、日常的な金銭管理や重要書類等の預かりなどの支援を行う事業。

5 壮年期(40～64歳) 施策の方向1

No.	施策名	施策内容	対応ステージ等
22	学習情報の提供の充実 【現状と課題】対応No.⑤	大学公開講座・通信講座や(財)資格標準化機構※1が行う認証取得事業等の情報を提供するとともに、インターネットを活用し、学習情報を取得できる機会を提供していきます。	【継続】 青前 1-13 ↓ 青後 1-14・2-2 高 1-13
	主な計画事業		
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 大学公開講座・通信講座等の情報提供 ・ (財)資格標準化機構の認証取得情報の周知と利用促進<<新規>> ・ e-ラーニング※2を活用した学習情報の提供 ・ インターネットを活用した生涯学習関連施設の利用及び事業参加申込 		

目標指標

	指標名	現 状	目 標 (平成 28 年度)
指標 1	一年間に幅広い知識を習得するための学習活動を行った人の割合	24% (平成 22 年度)	50%

○指標 1 羽村市民の「学び」に関するアンケート調査で、一年間に行った学びの分野について、人権・道徳・自然・環境・社会・経済・法律・福祉・消費生活・国際関係の項目を挙げた 40～50 歳代の人の割合

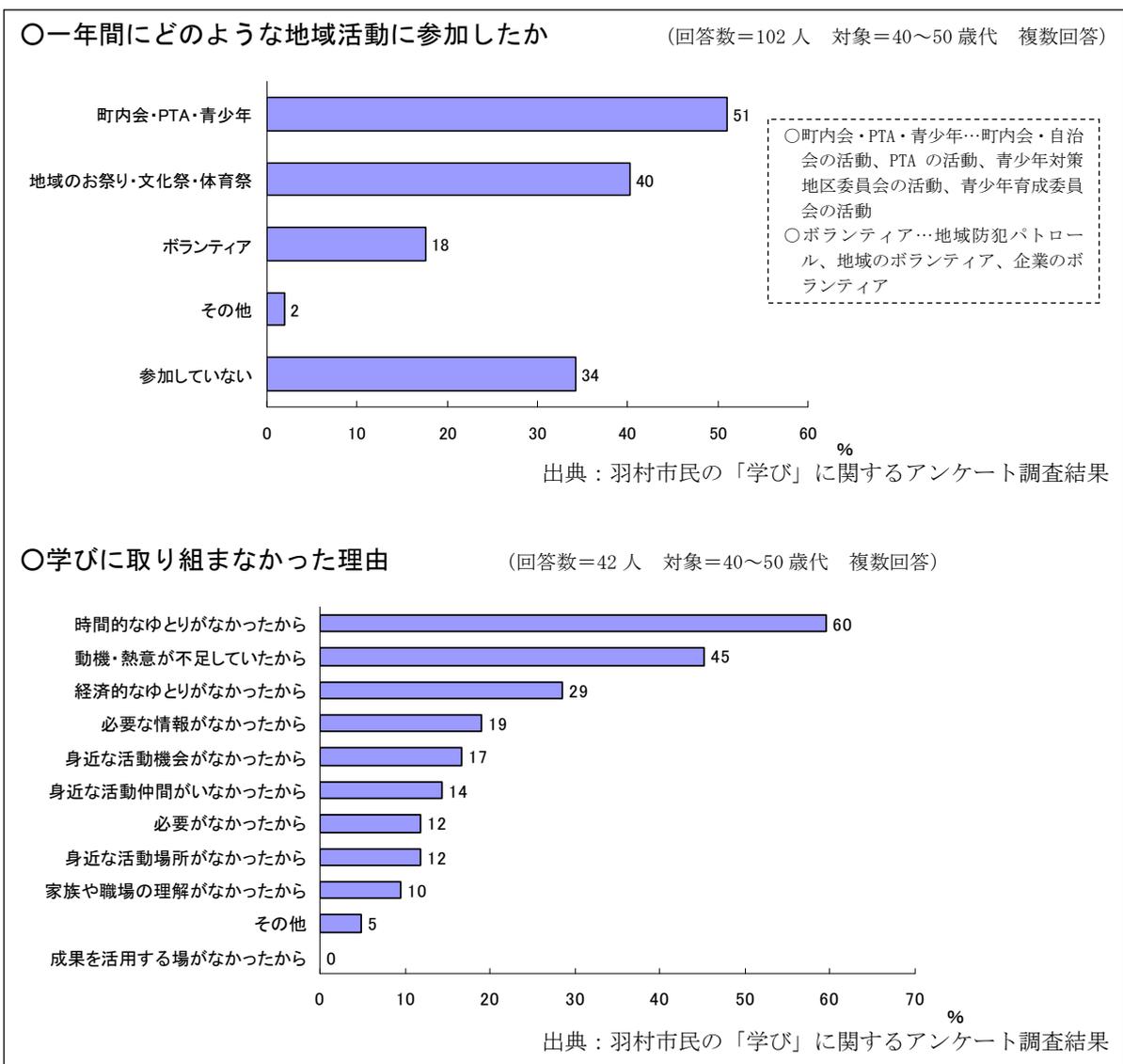
※1 (財)資格標準化機構：P101 参照

※2 e-ラーニング：P87 参照

施策
の
**新たな生活ステージを視野に入れた
生きがいづくりと地域活動への参画を支援します**
方向
2

現状と課題

- ①日々の仕事や生活に忙しく、地域とのつながりが持ちにくい人もいることから、興味や関心が高く楽しい活動をきっかけに、人との交流や地域のよさへの理解を深め、得られた知識やこれまでの経験を地域に活かすことができるよう支援していく必要があります。
- ②PTA や地区委員会、スポーツ指導者など、継続的に地域活動やスポーツ・文化活動を実践している人も数多くいることから、それらの活動で培った知識や技能を次世代に伝えていけるよう支援していく必要があります。
- ③町内会・自治会、青少年対策地区委員会等の地域活動団体やボランティア団体、社会教育関係団体等の市民活動団体等の新たな担い手として期待されていることから、退職等を契機にそれらの活動への参画を働きかけ、仕事で培った専門知識や技能を発揮し、自分の可能性を見つけれられるよう情報や機会を提供していく必要があります。



推進施策

No.	施策名	施策内容	対応ステージ等
1	芸術・文化・スポーツ活動への参加促進 【現状と課題】対応No.①	手軽に気軽に参加でき、興味・関心が高く楽しい活動を通じて、人とのつながりを深め、学習や活動の成果を地域で発揮できるよう支援していきます。	【継続】 ↓ 青後 3-1 高 3-8
	主な計画事業		
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 体験講座等の実施 ・ 文化祭、体育祭の実施 ・ 社会教育関係団体との連携による講座・講習の実施 ・ 壮高年の地域回帰に向けた講座の実施 		

No.	施策名	施策内容	対応ステージ等
2	市主催事業への参加促進 【現状と課題】対応No.①	誰もが楽しめるイベントとして、花と水のまつり、夏まつり、産業祭、ふるさと祭りなどを実施し、日ごろの学習や活動の成果を発揮する場となるよう支援します。	【相互関連】 ← 乳 1-5・3-2 【継続】 ↓ 青前 2-1 青後 3-2 高 3-9
	主な計画事業		
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 各種イベントへの参加促進 ・ 各種まつりの活用に向けたサークルや団体への参加促進 		

No.	施策名	施策内容	対応ステージ等
3	次世代に向けた知識や技能の伝承 【現状と課題】対応No.②	保育園や幼稚園、小中学校、児童館、放課後子ども教室などで、これまでの活動で培った豊富な経験や専門知識・技能を活かし、次世代を担う子どもたちの健全な育成に寄与できるよう、それらの活動への参画を働きかけていきます。	【相互関連】 ← 少 6-1 【継続】 → 高 3-7
	主な計画事業		
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 学校支援地域本部（仮称）※1への参加促進 ・ 地域人材の教育活動への積極的な登用 ・ 放課後の子どもの居場所への積極的な参加促進 		

※1 学校支援地域本部（仮称）：P76 参照

No.	施策名	施策内容	対応ステージ等
4	社会教育関係団体への登録支援と文化・体育団体への加盟促進 【現状と課題】 対応No.②③	様々な団体やサークルに、社会教育関係団体への登録の呼びかけや必要に応じた文化協会・体育協会への加盟促進を行います。また、個人でも参加しやすいよう社会教育関係団体を紹介するなど、活動を通じて学習機会や成果を発揮できる場の提供を進めます。	【継続】 青前 2-5 青後 3-4 高 3-4
	主な計画事業		
	<ul style="list-style-type: none"> ・社会教育関係団体への登録支援 ・文化協会・体育協会への加盟促進 ・団体・サークルガイドの充実 ・文化祭、体育祭への参加促進 		

No.	施策名	施策内容	対応ステージ等
5	各種事業運営スタッフ等への参画促進 【現状と課題】 対応No.②③	地域とのつながりを深め、学習や活動の成果を発揮できるよう、各種事業運営スタッフ、各種実行委員会、行政の審議会等への参画を促していきます。	【継続】 青後 3-5 高 3-5
	主な計画事業		
	<ul style="list-style-type: none"> ・体育祭、文化祭への参画促進 ・各種まつりへの参画促進 ・各種審議会への参画促進 ・事業推進ボランティア団体への支援と参画促進 		

No.	施策名	施策内容	対応ステージ等
6	地域活動団体・市民活動団体の社会貢献活動に向けた支援 【現状と課題】 対応No.③	地域活動団体や市民活動団体への加入を勧め、得られた知識や経験を社会貢献活動に活かせるよう働きかけていきます。	【継続】 乳 1-6 少 2-3・5-1 青前 1-1・2-2 青後 3-3 壮 2-7・8 高 3-1・2・3
	主な計画事業		
	<ul style="list-style-type: none"> ・転入時、子どもの入園・入学時等に合わせた団体紹介や加入勧誘の促進 ・地域活動団体や市民活動団体への加入促進 ・生涯学習まちづくり出前講座の実施 		

5 壮年期(40~64歳) 施策の方向2

No.	施策名	施策内容	対応ステージ等
7	市との協働による社会貢献事業への参画促進 【現状と課題】対応No.③	市と市民が協働して取り組むために組織するボランティア団体等について、生活や仕事で培った経験や専門知識・技能を活かし発揮してもらおうよう、それらの活動への参画を働きかけていきます。	【継続】 ↓ 乳 1-6 少 2-3・5-1 青前 1-1・2-2 青後 3-3 壮 2-6・8 高 3-1・2・3
	主な計画事業		
	<ul style="list-style-type: none"> ・ ゆとろぎ協働事業運営市民の会^{*1}への参画促進に向けた支援 ・ 市民生活安全パトロールボランティアへの参画促進 ・ 樹林地管理ボランティアへの参画促進 ・ 公園ボランティアへの参画促進 ・ 援農ボランティア制度の促進 ・ 里山ボランティアへの参画促進 ・ 図書館ボランティアへの参画促進 		

No.	施策名	施策内容	対応ステージ等
8	ボランティア活動への参加促進 【現状と課題】対応No.③	個人のボランティア活動の中で、また、ボランティア団体やNPO 団体等の活動を通じて、生活や仕事で培った豊富な経験や専門知識・技能を活かしてもらえよう、それらの活動への参画を働きかけていきます。	【継続】 ↓ 乳 1-6 少 2-3・5-1 青前 1-1・2-2 青後 3-3 壮 2-6・7 高 3-1・2・3
	主な計画事業		
	<ul style="list-style-type: none"> ・ ボランティア活動団体の周知と紹介 ・ NPO 法人化に向けた団体・サークルへの支援 ・ 市民活動センターによる支援 		

No.	施策名	施策内容	対応ステージ等
9	人材情報バンクへの登録・活用の促進 【現状と課題】対応No.③	生活や仕事で培った豊富な経験や専門知識・技能を地域社会で活かせるよう、人材バンク「はむら人ネット」への積極的な登録と活用を働きかけていきます。	【継続】 → 高 3-6
	主な計画事業		
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 登録に向けた地域活動団体や市民活動団体、教育委員会表彰者等への働きかけ ・ 活用に向けた学校や地域への働きかけ 		

*1 ゆとろぎ協働事業運営市民の会：P2 参照

目標指標

	指標名	現 状	目 標 (平成28年度)
指標1	一年間に芸術・文化・スポーツに関する学習活動を行った人の割合	41% (平成22年度)	80%
指標2	一年間に地域活動に参加した人の割合	66% (平成22年度)	80%

- 指標1 羽村市民の「学び」に関するアンケート調査で、一年間に行った学びの分野について、絵画・工芸・音楽・映像・スポーツ・文学・読書・歴史・民俗の項目を挙げた40～50歳代の人の割合
- 指標2 羽村市民の「学び」に関するアンケート調査で、一年間に地域活動に参加したと答えた40～50歳代の人の割合（地域活動：町内会・自治会、PTA、青少年対策地区委員会、青少年育成委員会、地域のお祭り、老人クラブ、文化祭、体育祭、地域防犯パトロール、地域ボランティア、企業ボランティア）

